

## 餅つき

～田川地区”明るい農村”稲作り体験農園事業～



# 熊本県町村会創立90周年記念セミナー



▲パネリストとして参加した竹崎町長

11月16日(火)、熊本県町村会の創立90周年記念セミナーがくまもと県民交流館パレア(熊本市)で開催され、約300人が参加しました。まず東京大学の森彌名教授が「地域主権改革と町村のこれから」と題して基調講演を行いました。大森教授は、「都市は生きていく術を持っていない。日本の本当の力は、農山漁村にある」と話されました。

▲本町の観光パンフレットを読む参加者



町の大関山湧水「真つ清水」と観光パンフレットを配布し、町のPRも行いました。

竹崎町長は、「合併後、町の隅々の声が役場に届かないのではないかと、この一点に絞って各事業に取り組んでいく」と力強く語りました。なお、会場に訪れた参加者に、本



▲熱心に聴き入る参加者

また、「あすの暮らしに夢を」と題したパネルディスカッションでは、県内の町村長代表として竹崎町長がパネリストの一員を務めました。その中



▲郷土芸能「平生雷狂言」



▲子ども茶道教室

では、低迷が伝えられる農林漁業の振興、高齢化社会への課題、今後の地域主権について議論されました。竹崎町長は、「合併後、町の隅々の声が役場に届かないのではないかと、この一点に絞って各事業に取り組んでいく」と力強く語りました。なお、会場に訪れた参加者に、本の暮らしに夢を」と題したパネルディスカッションでは、県内の町村長代表として竹崎町長がパネリストの一員を務めました。その中

## 芦北町文化祭

10月30日(土)、31日(日)の2日間、平成22年度芦北町文化祭がしろやまスカイドームで行われました。オープニングは、芦北町吹奏楽団の演奏、田浦祝い歌保存会による「祝いめでた」の披露があり、開会式後、文化協会による発表会が行われ、それぞれの団体が日頃の練習の成果を披露しました。



芦北町合併5周年記念小中学生絵画・作文コンクール受賞者と高校生の特別表彰の受賞者

生徒へ賞状を贈り、青少年の主張発表の高校生には特別表彰を行いました。

## 文化講演会

11月3日(水、文化の日)の文化講演会では、「激動する政局の動向と日本の進路」と題して政治評論家三宅久之氏の講演が行われました。講演では、歴代内閣の政治の裏話などをついこの間あった出来事のように臨場感たつぷりに話されました。また、話題となっている尖閣諸島での漁船衝突事件の話や現政権への苦言なども話され、来場者は、舌鋒鋭い話に聴き入りま



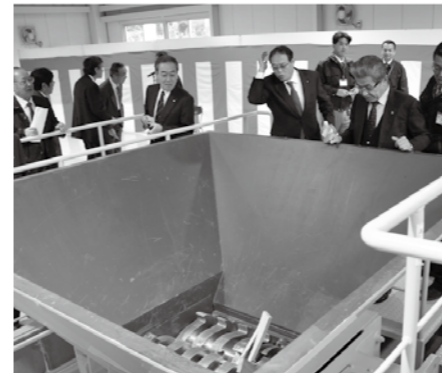
話に聴き入りま

# 芦北町清掃センター落成!

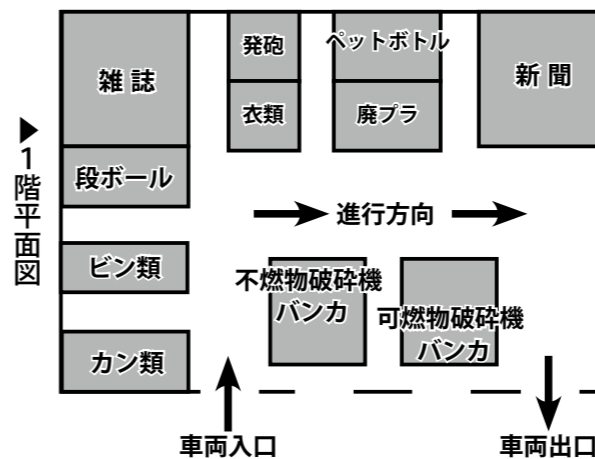
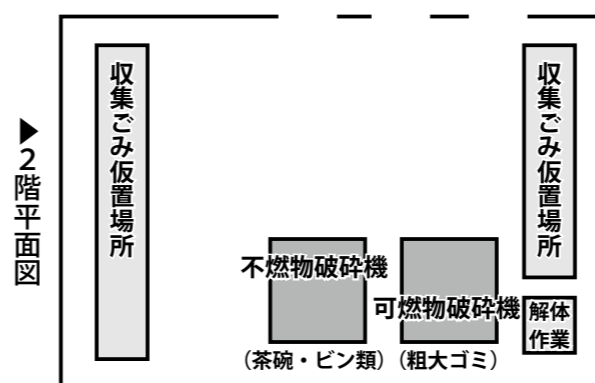


▲完成した2階建てのストックヤード(一時保管所)

芦北町清掃センターが完成し、11月25日(木)に竣工式が行われました。竣工した建物は、旧芦北事業所の使用しなくなった焼却炉や煙突等を解体し、最新設備を備えたストックヤード(一時保管所)施設として新たに建設したものです。旧施設は昭和53年に建設され、昨年まで稼働してきましたが、町の集中改革プランに示された、2つの清掃センター(田浦事業所と旧芦北事業所)の一元化を実現するための拠点施設として建設しました。国の交付金制度を有効に活用し、総事業費約2億9千600万円を投じ、総床面積約930㎡のストックヤード2階建ての建物と、家具類や布団などを細かくする破砕機1台、ガラスや陶器類を粉々に砕く破砕機1台、ICカードを併用できる計量器システムを導入しました。建物の1階は、一般家庭や事業所からの持込み用の施設で建物内に乗用車などで乗り入れ、効率よく資源ごみを分別できるシステムになっています。2階は、収集ごみの搬入用と破砕機2台を設置した施設となっています。このセンターの完成により、本町におけるゴミの再資源化が今まで以上に図られるものと期待されます。



▲可燃物破砕機



▲1階内部

※12月1日から下記の名称に変更となりました。

旧名称	新名称
芦北町立清掃センター芦北事業所	芦北町清掃センター
芦北町立清掃センター田浦事業所	芦北町清掃センター田浦事業所

### ペットボトルのキャップが ワクチンに!



湯浦中学生徒会が、イオン八代ショッピングセンターへペットボトルのキャップを届けました。これは、キャップ800個で1本(20円)が購入でき、NPO法人エコキャップ推進協会が実施している事業です。

今回はキャップ291キロ(約11万6千個)が集まり、ポリオワクチン145人分となりました。この運動は、自分たちにもできる国際協力として3年前から取り組み、湯浦保育所、内野小、湯浦小と協力して集められました。

### お魚上手にさばけたかな?



11月13日(土)、芦北漁協で親子魚料理教室が行われ、町内の親子16人が参加しました。魚に触れる機会が少ない大人や子どもが増えていることから、魚料理に親しんでもらおうと芦北漁協朝市部会が主催しています。参加者は、アジやヒラ、鯛、シラグチなどの3枚下しに挑戦。漁師の方に教えてもらいながら慣れない手つきで何匹もさばきました。さばいた魚は、唐揚げやみそ汁などに調理。調理した魚を参加者みんなでおいしくいただきました。

### のこった!のこった!



11月23日(火)、未就学児童の健全な育成と相撲の普及、底辺の拡大を目的に第1回七浦ちびっこ相撲大会が交流センターで開催されました。JKAトレジャークラブ主催で、芦北・水俣地域や宇土市などから81人の参加があり、団体戦と個人戦が行われました。

◇団体年少優勝 芦北幼稚園、2位 淳光育児園、3位 下田組

年中優勝 淳光育児園、3位 芦北幼稚園  
年長 3位 淳光育児園

◇個人年少優勝 林田大和、2位 森永 黄太

### クラシックギター演奏会



日本のクラシックギター演奏の第一人者として知られている莊村清志氏が11月7日(日)、藤崎家住宅 赤松館で演奏会を行いました。文化振興の一環として教育委員会が主催し、約100人の来場者がギターの色に耳を傾けていました。

また、町内の中学生にも一流の音楽に触れ、豊かな感性を育ててもらおうと11月8日(月)には田浦中学校と佐敷中学校(佐敷中学生徒と大野中学生徒合同)、11月9日(火)には湯浦中学校で演奏会が行われました。

### 芦北町国際交流まつり



11月7日(日)、芦北町国際交流協会が国際交流活動のPRなどを目的に、ファーマーズマーケット「でこぼん」駐車場第9回芦北町国際交流まつりが開催されました。

会場では、本町在住のALTや研修員の方が調理された料理などの販売や、外国人の日本語弁論大会が行われました。また、大野小児童が栽培したカンボジア募金米も販売。準備した5キロの大野米38袋を完売しました。この日の益金はカンボジア学校建設に充てられます。

### 城迫貫一さん グランドチャンピオン受賞



11月5日(金)、熊本畜産流通センター(菊池市)で第18回JA熊本経済連肉畜枝肉共励会が開催され、城迫貫一さん(宮崎区)が肉牛の部のグランドチャンピオン賞を受賞されました。

城迫さんが出品した牛は、県内から出品された120頭の牛のなかで、枝肉の質が最も高く評価され、1キロ7,020円の高値で取引されました。城迫さんは、今回が初受賞で、芦北町の畜産農家の受賞は、3人目、5回目の受賞となりました。

### 芦北町海王塾が大活躍



11月21日(日)、第36回熊日学童オリンピック空手道競技大会が、県内39団体から435人が出場し、しろやまスカイドームで開催されました。5・6年男子の部において芦北海王塾Aが初めて総合優勝を果たしました。

◇1・2年  
男子組手 3位 海王塾、女子組手 3位 海王塾

◇5・6年  
男子形 2位 海王塾A、組手 優勝 海王塾A  
女子形 3位 海王塾、組手 3位 海王塾

### 古布に魅せられて



11月13日(土)から22日(月)まで藤崎家住宅 赤松館 米蔵で、松の実会(藤崎節子主宰)による「パッチワーク・キルト新作発表会」がありました。

松の実会は、田浦地区でパッチワークやキルト制作を行っている団体で、今年で設立10周年記念として、作品25点が展示されました。期間中は、町内はもとより町外からも多くの人々が訪れ、1,000人を超える来場者がありました。

## 一般会計の主な使いみち

### ●魅力的な地域づくり

人材育成支援事業 619万円  
町民講座運営事業 438万円  
芦北町まちづくり支援事業 757万円

### ●人にやさしい快適なまちづくり

インフルエンザ予防接種事業 2,860万円  
検診事業 3,922万円  
老人公衆浴場入浴料助成事業 1,313万円  
生活支援ハウス管理運営事業 1,893万円  
食の自立支援事業 685万円  
障害者自立支援給付等事業 2億8,983万円  
地域活動支援センター支援事業 740万円  
自立支援医療費(更生医療)給付事業 1,998万円  
障害者(児)相談支援事業 532万円  
重度心身障害者医療援助事業 4,513万円  
障害者福祉手当援助事業 927万円  
介護基盤緊急整備特別対策支援事業 5,250万円  
芦北町社会福祉協議会支援事業 3,088万円  
地域福祉等推進特別支援事業 690万円  
保育所運営委託事業 2億9,009万円  
開所時間延長促進支援事業 1,928万円  
子ども医療費助成事業 5,138万円  
児童手当支給事業 1億2,505万円  
消防施設整備事業 779万円  
災害対策事業 1,257万円  
治山事業 836万円  
湯北都市下水路整備事業 7,215万円  
急傾斜地崩壊対策共同事業 1,786万円  
小田浦地区浸水対策事業 2,000万円



計石地区浸水対策事業 728万円  
白岩地区浸水対策事業 814万円  
河川改良事業 1,350万円  
自然災害防止事業 1,372万円  
浄化槽設置費助成事業 4,112万円  
ごみ収集・運搬事業 3,607万円  
循環型社会形成推進事業 5,715万円  
公営住宅改修事業 8,373万円

### ●生きがいある働き場づくり

農山漁村活性化プロジェクト支援事業 1,333万円  
強い農業づくり支援事業 2億3,510万円  
中山間地域等直接支払事業 4,385万円  
用排水路改良費助成事業 1,665万円  
芦北水保広域営農団地整備共同事業 2,604万円  
農道舗装原材料支援事業 889万円  
芦北地区県営排水対策特別事業 945万円  
芦北町木造住宅建築費助成事業 1,290万円  
林道舗装原材料支援事業 1,754万円  
間伐等森林整備促進対策支援事業 1,790万円  
林道整備事業 2,192万円



漁港整備事業 2億319万円  
漁港海岸消波ブロック設置事業 4,396万円  
牛の水漁港整備事業 1,375万円  
商工業振興事業支援事業 1,013万円  
特別雇用対策事業 2,314万円

### ●豊かな心の人づくり

小中学校情報通信教育推進事業 1億3,132万円  
公立学校施設耐震化事業 3,842万円  
スクールバス運行事業 3,515万円  
岩崎グラウンド整備事業 1億1,113万円  
田浦地区文化施設整備事業 3億853万円  
文化財維持管理事業 1,114万円  
花岡地区文化財調査事業 3,283万円

### ●生活を支える基盤づくり

町道改良事業 1億356万円  
町道瀬戸線改良事業 1,596万円  
町道白木松生線改良事業 820万円  
町道改良交付金事業(鶴木山線) 2,718万円  
町道下り口線改良事業 4,706万円  
地籍調査事業 1億1,089万円  
地方バス路線維持事業 3,713万円  
テレビ共聴施設デジタル化支援事業 2,593万円

### ●効率的な行政組織づくり

定額給付金給付事業 1億4,300万円  
公共施設耐震診断調査事業 1,437万円

# 平成21年度 決算

## 芦北町は健全で安定した財政運営を行っています！

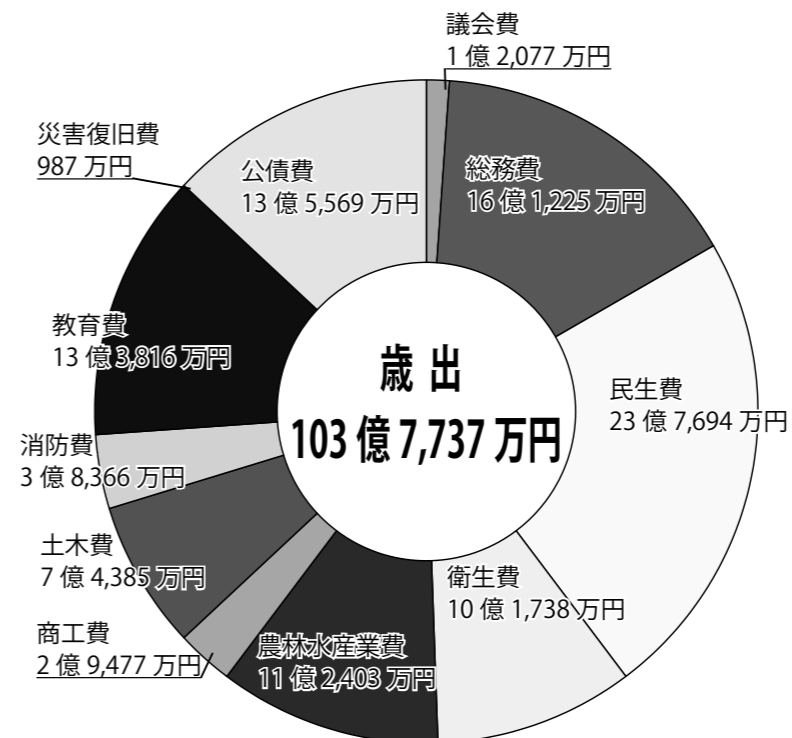
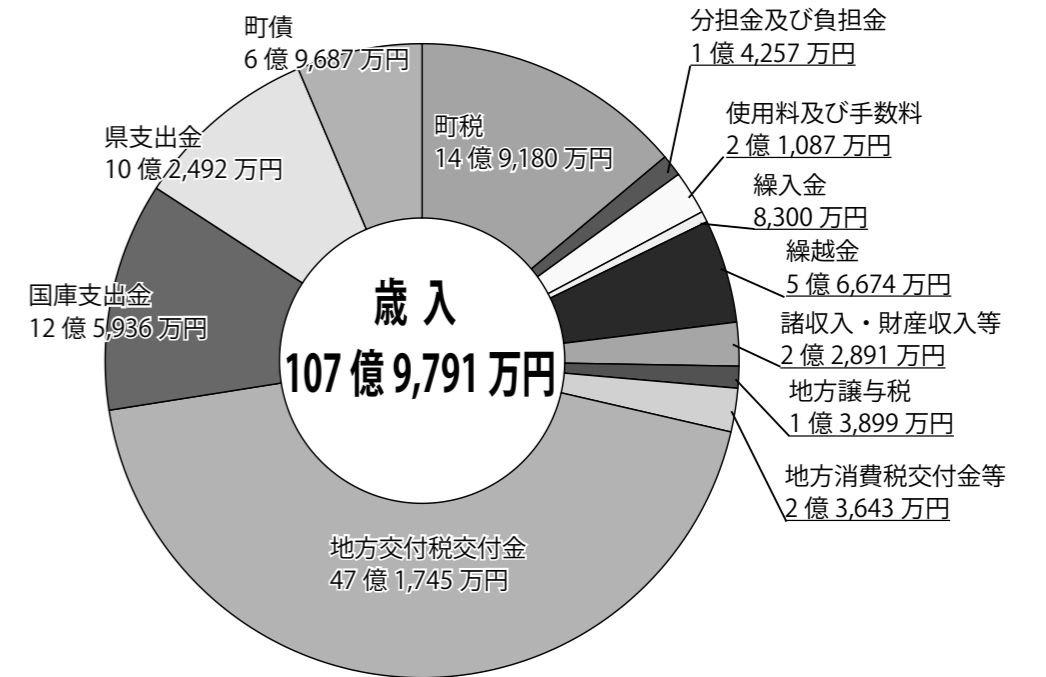
芦北町の財政状況は、財政健全化法の基準を大幅にクリアしており健全財政を保っています。

昨年度1年間の行政サービスの結果である決算が、9月定例会の審議を経て承認されましたので、そのあらましを皆さまにお知らせします。

財政公表は、皆さまに納めていただいた町税や手数料等の使い道について、毎年6月と12月の年2回お知らせするものです。

## 一般会計の決算状況

一般会計とは、基本的な行政サービスを提供するための経費を計上した会計です。歳入は前年度と比べて3億7,534万円減少(前年度比3.4%減)となりました。起債の抑制に伴う町債借入額の減少と町税の減収が主な原因です。



歳出は前年度と比べて2億2,915万円の減少(前年度比2.2%減)となりました。町有施設整備基金の積立により総務費が増加したものの、地域資源活用総合交流促進施設の建設完了により農林水産業費が減少したこと、農業集落排水事業会計への繰出金の減少により衛生費が減少したことが主な原因です。

## 健全化判断比率及び資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、平成19年度決算から健全化判断比率及び資金不足比率の公表が義務付けられました。

この法律は、財政破綻を未然に防ぎ、また、財政が悪化している団体の早期健全化を促進するために作られています。公表する指標は、町の赤字の状況や借入金等の負債の状況を示したものです。この指標が、一定の基準を超えた場合は、町の行政運営を行ううえで様々な制限が設けられます。

芦北町の健全化判断比率は下表のとおりです。すべて早期健全化基準を下回っており健全な状態にあります。また、資金不足比率についてもすべての企業会計において資金不足額はありません。

### ●健全化判断比率

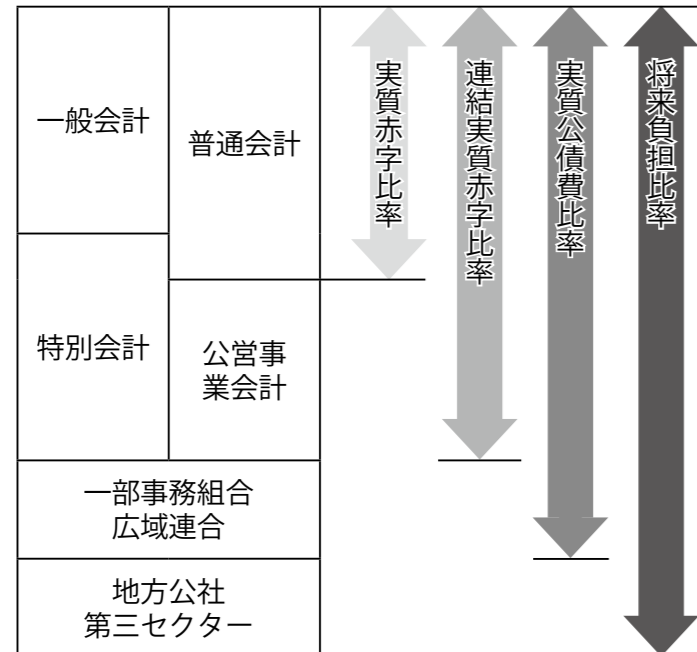
指標	芦北町	早期健全化基準	財政再生基準	指標の説明
実質赤字比率	<b>赤字なし</b>	14.17%	20.0%	一般会計等（一般会計・温泉会計・奨学資金会計）の赤字の程度を示した指標です。
連結実質赤字比率	<b>赤字なし</b>	19.17%	40.0%	芦北町の全会計の赤字の程度を示した指標です。
実質公債費比率	<b>8.0%</b>	25.0%	35.0%	過去3年間の借入金返済額の大きさを示した指標です。県内市町村平均は13.6%です。
将来負担比率	<b>23.4%</b>	350.0%		借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の大きさを示した指標です。県内市町村平均は79.4%です。

4つの指標のうち1つでも早期健全化基準を超えた場合は、「財政健全化計画」を定めなければなりません。また、将来負担比率を除く3つの指標のうち1つでも財政再生基準を超えた場合は、「財政再生計画」を定めなければなりません。

### ●資金不足比率

事業名	芦北町	経営健全化基準	指標の説明
水道事業会計	<b>資金不足なし</b>	20.0%	公営企業における資金の不足額の大きさを示した指標です。
簡易水道事業会計	<b>資金不足なし</b>		
農業集落排水事業会計	<b>資金不足なし</b>		
生活排水処理事業会計	<b>資金不足なし</b>		

### ●各指標の対象となる会計等範囲

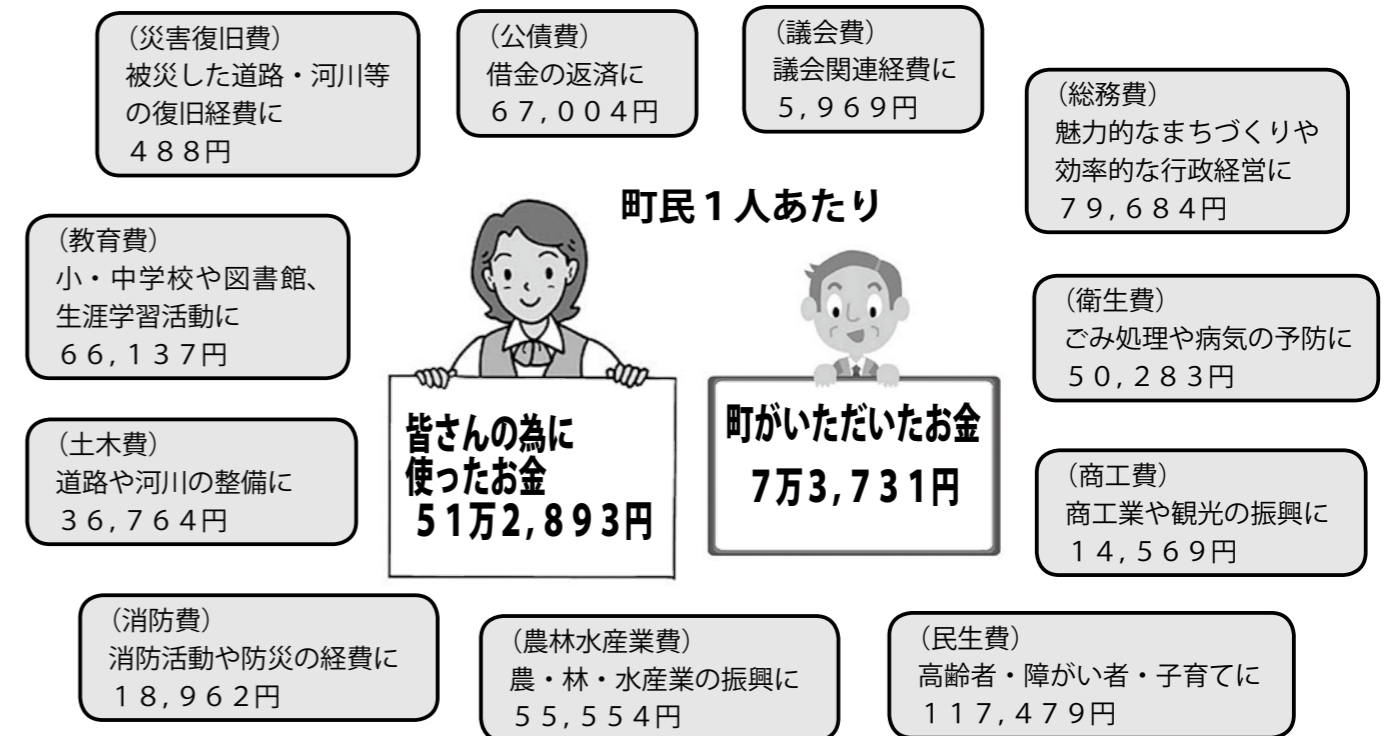


### ●各基準を1つでも超えると次のような義務が課せられます

早期健全化基準	財政再生基準
<ul style="list-style-type: none"> <li>●自主的な改善努力による財政健全化</li> <li>・財政健全化計画の策定（議会の議決）、外部監査の要求の義務</li> <li>・計画の実施状況を毎年度議会に報告し公表</li> <li>・早期健全が著しく困難と認められる場合は、総務大臣又は県知事が必要な勧告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国・県の関与による確実な再生</li> <li>・財政再生計画の策定（議会の議決）、外部監査の要求の義務</li> <li>・災害復旧事業を除き、国の同意を得た財政再生計画に基づかない起債を制限</li> <li>・財政運営が計画に適合しないと認められる場合等においては、予算の変更等を勧告</li> </ul>

## 町民1人あたりに置き換えると

平成21年度の決算の数字を、少しでも身近に感じてもらうため、町民1人あたりに換算してみました。町民1人あたりの歳出決算額は「51万2,893円」で、1人あたりの町税額は「7万3,731円」となり、税負担の約7倍の行政サービスが提供されています。



(注) 住基人口20,233人（平成22年3月31日現在）で算出しています。

## 特別会計の決算状況

特別会計とは、特定の事業を展開するにあたって、それぞれの事業収入で独立採算を原則として運営する会計のことです。

特別会計の歳入総額は62億3,255万円で、前年度と比べて5億4,931万円減少（8.1%減）しました。歳出総額は57億9,610万円で、前年度と比べて5億6,850万円減少（8.9%減）しました。老人保健事業から後期高齢者医療事業へ制度が切り替わり、歳出規模が縮小したのが主な要因です。

会計名称	歳入	歳出
国民健康保険事業（事業勘定）	34億7,610万円	31億9,549万円
国民健康保険事業（直診勘定）	5,238万円	5,238万円
老人保健事業	1,821万円	1,821万円
介護保険事業	19億6,030万円	18億2,070万円
簡易水道事業	8,068万円	6,900万円
農業集落排水事業	2億2,043万円	2億2,043万円
生活排水処理事業	5,638万円	5,638万円
町有温泉事業	1億1,025万円	1億1,025万円
奨学資金貸付事業	2,767万円	2,378万円
後期高齢者医療事業	2億3,015万円	2億2,948万円
合計	62億3,255万円	57億9,610万円



# 民生委員・児童委員の改選のお知らせ

民生児童委員および主任児童委員の改選が行われ、下記の方々が厚生労働大臣から委嘱されました。地域住民の皆さまの相談相手となり、福祉行政とのパイプ役として社会福祉増進のために活動されます。なお、守秘義務がありますので、相談者のプライバシーは守られます。お気軽にご相談ください。

氏名	担当地区
竹下 純子	田浦1・2
村中 正和	田浦3・4
門田 文子	田浦町1・2の一部
岩田 喜美子	田浦町1の一部
中川 一裕	田浦町2の一部
吉野 利幸	田浦町3・4
藤田 ツギエ	小田浦1・2
岩本 省三	小田浦3・4
内田 まち子	小田浦5
垣添 富子	小田浦6・7
山下 孝	海浦1
高野 信子	海浦2
嶋本 富士雄	波多島
濱田 辰喜	井牟田1・2
山下 静枝	横居木
下田 義治	鶴木山
山下 平四郎	計石西
江島 茂松	大丸団地・計石東
松崎 忠	白岩
金子 勲子	椋島・山崎
溝内 成男	川原・駅通り・龍宮団地

氏名	担当地区
光永 新治	芦北
松村 悟	道川内
池田 里恵	乙千屋
日野 輝生	向町
平良 あき子	本町・上町
池田 久美	新町
小野田 桂子	花岡東
立迫 安信	花岡北・諏訪
中原 紀子	田川
楠原 昌美	桑原・八幡
中山 幹男	宮浦・伏木氏
法花津 正紘	松生・大尼田
立迫 正明	立川
橋本 敏雄	大岩1・2・永谷
岩本 正康	岩屋川内・黒岩
田端 正子	吉尾・市居原
瀬口 秀子	簸瀬
中川 一美	上原・内木場
楮木 守	海路・高田辺
宮本 芳子	白石・小口
告本 正継	告
才保 康廣	才木・長沢
木淵 ユキエ	塩浸・白木
坂本 富雄	本村・市野瀬・向原
勝田 清豪	中園・松生・国見

氏名	担当地区
田口 福江	福浦・沖
釜 春雄	大崎・釜・小崎
藤井 みち子	平生
山崎 貢	湯浦東
尾上 伸一	湯浦北
池松 サチ子	橋本・山川
倉本 一之	湯南団地
釜 ヒサ子	椋・道園
稲光 成夫	寺川内・寺川内団地
熊迫 敏子	馬場・広瀬団地
村添 政幸	米田
坂本 兼道	丸山
坂口 健一	豊岡・大川内西
宮島 一六	大川内東・大川内南・尾奈古
前田 隆章	高岡・元大川内
池田 隆一	古石
峯 良子	田浦地区 (主任児童委員)
塔尾 美紀	佐敷・吉尾地区 (主任児童委員)
本山 洋子	湯浦・大野地区 (主任児童委員)

## 青年海外協力隊 宮本武蔵さん西アフリカ「ガーナ共和国」からのお便り

こんにちは、皆さんお元気でしょうか？  
ガーナへ来て1年と半年が過ぎ、活動も残すところあと6か月となりました。現在雨期とはいいながらも、次第に雨も減り、遂に来るか乾期の到来を感じさせています。今回は私の協力隊活動について紹介したいと思います。

私は現在、プロネットノースというガーナ人が運営している現地NGOで活動を行っています。プロネットノースは、地域開発プロジェクトを専門に行うNGOとして、村落を対象に井戸やトイレの建設、小口金融、災害対策、女子の就学・進学率の向上などを中心に活動を行っています。しかし、私はそれらのプロジェクトの一員として活動しているのではなく、組織自体の能力の向上を目指すというこ

とで、組織開発を担当し、同僚と共に活動をしています。

現在、情報センターの整備及び資料の追加、スタッフ全てに共通する業務の改善・提案・指導、ホームページやパンフレットなどの広報に関係する素材作成などを行っています。



▶宮本さんが同僚と作成した掲示用のワークシート

います。

情報センターとは、プロネットノースが作成または所有している地域開発に関する資料や文書などを一カ所にまとめることができるように整備した場のことです。実際の活動は事務所内の文書整理から始まり、分類表作成、分類、そして情報センターへの文書移動と、同僚と一緒に段階を踏みながら進めてきました。現在は、資料の定期的な整理と追加業務を行っています。

他には業務管理ということで、事務所を離れる際のホワイトボードへの外出詳細の記入の徹底や、出張後に提出するレポートの様式を作成・提案し、スタッフに対してレポート提出の勧奨も行っていきます。また、週に一度の朝礼、月に一度のスタッフミーティングを実施しています。

広報に関係した素材作成ですが、掲示用のワークシートを作成したりしています。組織がこれまでに携わったプロジェクト、または現在進行中のプロジェクトを、写真や図を用いて説明・紹介したもので、それを事務所内の公共の場に掲示し、訪問者等へ対し組織を周知させようとしたものです。

これらが現在の活動の中心となっています。最初の一步、継続、そして定着と、何事にも時間がかかってしまいますが、なんとかくじけずにやっています。残り6か月と、活動期間も終わりに近づいていますが、最後まで、何か一つでも自分ができることを自ら探し出し、同僚と共によりよい組織を目指していきたいと思っています。

## おれんじ鉄道 動く美術館

おれんじ鉄道に作品を展示してみませんか？ **作品募集!!**  
おれんじ鉄道では、“動く美術館”として12月下旬から5月まで、列車内に作品を展示します！展示作品として沿線の人々の様々な楽しい写真や、子どもたちの絵画を募集します。あなたの自慢の作品を“動く美術館”で発表しませんか？

**沿線の笑顔を集めよう！【車内展示期間：12月下旬～2011年3月中旬】**  
「我が子・我が孫自慢」として、沿線の子どもたちの元気いっぱいの写真を募集します。また「おれんじ鉄道人情路線」として、沿線の元気なおじいちゃん、おばあちゃん、学生、団体、グループなどの写真も募集します。地域を元気にする笑顔を届けてください！

- 募集：12月～1月14日（金）
- 写真は横サイズ●展示は100作品程度※応募者多数の場合は抽選となります。
- 詳しくは肥薩おれんじ鉄道 HP で <http://www.hs-orange.com> おれんじ鉄道

応募方法	お問い合わせ・応募先
<ul style="list-style-type: none"> <li>●応募者の氏名●写真の方のお名前●住所●電話番号を明記して下の①～③のいずれかの方法でご応募ください。</li> <li>①デジカメのデータをアドレスにメールで送付 ②デジカメのデータを入れたフロッピーディスク、CD、DVD等の記録媒体を郵送 ③写真を郵送（ただし引き伸ばした際に画質が粗くなる場合があります）※送付されたデータ・写真等は返却しませんのでご了承ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●Eメールアドレス koutsuutaisaku@pref.kumamoto.lg.jp</li> <li>●郵送 〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18-1 肥薩おれんじ鉄道沿線活性化協議会 (熊本県交通対策総室)</li> </ul>

※子どもたちの絵画は、12月～1月に募集します。【車内展示期間：3月下旬～5月】

### ◆環境センターへ行く

日曜日に人気の体験教室を実施します。楽しい体験が目白押しですので、多数のご来館をお待ちしております。

- ▼日時・内容
- 9日 裂き織り
- 16日 リ・グラスアート
- 30日 UVビーズストラップ作り
- ※時間は①10時からと②13時半からの1日2回です。
- ▼場所 県環境センター
- ▼対象 どなたでも参加可能
- ▼人数 午前、午後それぞれ20人ずつ（裂き織りは10人）予約先着順
- ▼参加料 無料
- ▼その他 裂き織りに参加される方は古くなったハンカチをご持参ください。

◆「わたしのまちの〇と×・熊本」環境フォトコンテスト展  
▼期間 1月12日（水）～2月18日（金）

\*申込・お問い合わせ 県環境センター  
☎(62)2000

## 平成23・24年度

### 芦北町競争入札参加者資格審査申請書（県内工事業者）の定期受付を行います

平成23年度及び平成24年度において、芦北町が発注する建設工事における競争入札に参加しようとする建設業者で、熊本県内に主たる営業所を有する方は、下記により、必要な書類を提出してください。

#### ◎申請の手続

- 1 申請方法
    - (1) 電子申請  
インターネットが利用可能な場合は、熊本県・市町村電子申請受付システム「よろず申請本舗」(<http://www.shinseihonpo.kumamoto-idc.pref.kumamoto.jp>)により申請してください。
    - (2) 持参または郵送  
国土交通省統一様式等により提出書類を添えて申請してください。
    - (3) 提出先 芦北町役場 総務課 管財係（2階）
  - 2 申請の受付
    - (1) 受付期間 平成23年1月11日（火）から平成23年2月10日（木）まで（土・日・祝日を除く）  
※郵送の場合は、2月10日（木）の消印有効
    - (2) 受付時間 午前9時～正午、午後1時～午後5時
    - (3) 提出書類 入札参加資格審査申請書、営業所一覧表、希望工事種表、経営事項審査結果通知書、建設業許可証明書、商業登記簿謄本（法人）または身分証明書（個人）、納税証明書（電子申請の場合は、市町村税のみ）、印鑑証明書、使用印鑑届、工事経歴書、ISO規格の登録証、委任する場合委任状、受領（認定通知）用封筒・ハガキ（ハガキのみも可）、業者カード（独自様式、芦北町ホームページに掲載）
  - 3 提出書類
    - (1) 電子申請の場合  
「よろず申請本舗」の「入札参加者資格審査提出書類一覧」に掲げる書類をA4ファイル綴じ（色指定なし）で提出してください。  
※封筒及びファイル表紙に「電子申請済」と明記のうえ提出してください。
    - (2) 持参および郵送の場合  
提出書類をA4ファイル綴じ（色指定なし）で提出してください。
  - 4 その他
    - (1) 提出された書類に不備がある場合は、受付できませんので十分ご注意ください。
    - (2) 有効期間は、平成23年4月1日から平成25年3月31日までとします。
- \*お問い合わせ 総務課 管財係 ☎82-2511（内線215）  
芦北町ホームページアドレス <http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>

### 芦北町まちづくり支援事業花苗等配布の実施について

花による美しいまちづくりを推進するため、町内各区を対象に花苗等の配布が行われました。今回は、秋植えのパンジーを中心とした花苗やチューリップの球根、プランターなどを申請のあった23区に配布しました。各区では、住民の創意工夫による「花の名所づくり」が行われました。町では、次年度以降も、美しいまちづくりを進めるため花苗等の配布を行う予定ですので積極的な事業活用をお願いします。



花苗の植え込み作業（向町区）



歩道枠に設置されたポット（花西区）

\*お問い合わせ 企画財政課 まちづくり推進係 ☎82-2511（内線252）

## 保健センターだより

### ノロウイルスによる胃腸炎に注意しましょう！



毎年、寒い時期になると全国的に流行するのが、「ノロウイルス」による胃腸炎です。「ノロウイルス」は感染力が強く、保育所や学校、高齢者福祉施設などで発生すると集団感染になることがあります。

#### 【「ノロウイルス」による胃腸炎の症状】

吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、軽い発熱など  
※症状には個人差があり、感染していても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。

#### 【「ノロウイルス」の感染経路】

- ほとんどが経口感染であり、以下のような感染様式が考えられます。
- ①「ノロウイルス」が含まれるふん便や嘔吐物から人の手を介しての感染
  - ②家庭・共同施設など人同士の接触する機会が多いところで人から人への直接感染
  - ③調理を行う者が感染しており、「ノロウイルス」に汚染された食品を食べて感染 など

#### 【「ノロウイルス」の感染予防対策】

- ①調理前・食事前・トイレの後に石鹸で十分に手を洗う
- ②食品は十分に加熱する（中心温度80℃以上で1分間以上の加熱）
- ③調理器具等を次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）で消毒する など



「ノロウイルス」に効果のある抗ウイルス剤はありませんので、治療は症状を和らげる対症療法に限られます。また、予防するためのワクチンもありません。よって、より感染を防止していく必要があります。一人ひとりが予防対策を徹底していくことがとても重要です。日頃から予防対策を心掛け、感染予防に努めましょう。

\*お問い合わせ 保健センター ☎86-0200

## 芦北町グリーンカーテンコンテスト

本町では、地球温暖化の防止や快適な生活空間の創造を目的にグリーンカーテンコンテストを開催したところ、22点の応募がありました。町環境審議会委員を中心に審査を行い、11月15日（月）の表彰式において竹崎町長から賞状と副賞が贈られました。

#### 入賞者（敬称略）

- 1位 (株) リュウショウ      2位 佐敷小学校  
3位 佐敷小学校4年1組  
特別賞 山下登、楠本重義



授賞式に参加された受賞者の皆さん



(株) リュウショウ



佐敷小学校



佐敷小学校4年1組

年末年始の業務案内

Table with 3 columns: 町関係主要施設, 休館日, 備考. Lists various facilities and their closure dates during the New Year period.

平成23年度(財)水俣・芦北地域振興財団助成事業の募集

地域振興事業
町内において活動し、本町の地域産業の振興や地域住民等の自主的な地域づくり活動を支援する事業等に...

環境技術研究開発事業

水俣病の発生によって経済的・社会的に深刻な影響を受けた地域の株式会社やその他の法人、または、当該地域との連携が可能な大学、短期大学、高等専門学校が、環境配慮型の研究開発を行う場合に一定の条件を満たすと、その事業の費用の全部または一部を助成します。

申請期限 平成23年1月11日(火)
申請先 水俣保健所
お問い合わせ 企画財政課 まちづくり推進係

平成22年度調理師業務従事者届の提出について

就業している調理師は、法に基づき2年ごとに就業地等に関する届出が必要で、
対象 平成22年12月31日現在、調理師免許を有し県内で調理業務に従事している方

くまもとの木でつくった木製遊具を貸し出しています

熊本県では、子どもたちに、木のぬくもりを感じ、木に親しみをもってもらえるよう、「幼児教育、保育、子育て支援活動のため、乳幼児の集団を対象として使用する団体及びグループ等」を対象に、委託業者を通じて、県産のヒノキとスギでつくった積み木セットなどの木製遊具の貸出しをしています。

お問い合わせ NPO法人子育て支援ワーカーズペペペらん
096(337)0450

星野富弘美術館公募展 詩画作品募集

応募規格
①八つ切りサイズ(27cm x 38cm)以下であれば、作品の大きさは問いません。
②画用紙(縦横自由)に絵を描き、詩または文章を必ず添えてください。塗り残しがあっても構いません。(画材は色鉛筆、クレヨン、水彩絵の具、マーカー、サインペンなど自由です)
③作品の裏に作品名・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・学校名・学年を記入した紙を必ず貼り付けてください。
④1人何作品でも応募できます。必ず1作品ごとに③の事項を記入してください。
⑤作品は返却しません。また、応募作品全ての権利は主催者へ帰属します。
⑥創作作品とします。(星野富弘作品の文章を模倣したものは受け付けません)
⑦テーマ なし(植物・花・果物・動物など自由)
⑧募集締切 1月31日(月)必着(郵送または持参)
⑨募集部門 小学生の部・中学生の部・高校生の部・一般の部
⑩賞 ◎最優秀賞(各部門ごとに1点) 図書券5000円分と1年間

日曜日労働相談のお知らせ

県では、1月から3月の第2日曜日に特定テーマごとの日曜日労働相談を実施します。
1月9日(日) 労働時間、休日・休暇(年休など)に関する相談
2月13日(日) 未払い賃金(未払い残業代など)に関する相談
3月13日(日) 解雇、退職勧奨・退職、退職金に関する相談
相談時間帯 午後1時~午後4時
相談方法は来所、電話
お問い合わせ くまもと県民交流館パレア

水俣地区新設高校の校名募集結果

応募いただいたご意見などをもとに、校名候補を選定し、県教育委員会へ報告します。校名案は最終的に県教育委員会で決定されます。
応募数 250件(有効応募数)
お問い合わせ 水俣地区新設高校開設準備室(熊本県立水俣高等学校校内)
(63)1261

県精神保健福祉センター 移転のお知らせ

こころの悩みや精神科の病気で困っているご本人・ご家族・関係者の方からの精神保健福祉相談を行っている熊本県精神保健福祉センターは、移転に伴い平成23年1月4日より以下のとおり連絡先が変わります。
新住所 熊本市月出3丁目1-120(熊本県立大学隣り)
相談・診察予約電話 096(386)1166
相談受付 月~金(祝日・年末年始を除く)午前9時~午後4時
業務代表電話 096(386)1255
お問い合わせ 精神保健福祉センター
096(359)6401

就職活動のための応募書類作成指導

県では、1月から3月までの毎週末(土曜日・日曜日)に就職活動のための応募書類(履歴書、職務経歴書、添え状)作成指導を実施します。
時間 午前10時から午後6時まで
※相談時間は1人30分程度
持参するもの 応募書類の下書き、応募先の求人票(お持ちでない場合は不要)
お問い合わせ くまもと県民交流館パレア
しごと相談・支援センター
096(355)2224

田浦子育て支援センター 1月の行事

11日(火)~13日(木) 昔遊びを楽しもう
20日(木) 絵本読み聞かせ講演会
24日(月)~31日(月) 鬼の面(節分)を作ろう
27日(木) 身体測定・誕生会
※支援センターは未就園児と保護者の方どなたでも利用できます。気軽においでください。
◆センター利用時間 毎週月曜日~金曜日 9時30分~12時 14時45分~17時15分
\*お問い合わせ 田浦子育て支援センター(田浦保育所内)
87-0034



## お誕生日おめでとう

H22.11.1～11.30 受付分 (敬称略)

氏名	誕生日	性別	保護者	区
井川 七海	10.22	女	伸一郎	沖
中野 晶心	10.22	女	了夫	道川内西
山口 叶	10.25	女	智樹	海浦2
洲本 絢香	10.29	女	利治	花岡東
村田 梨誇	10.30	女	龍之介	計石西
出口 卓澄	10.31	男	智章	豊岡
米本 健人	11.1	男	隆穂	道川内西
添島 悠人	11.5	男	圭介	道川内西
中尾 羽々香	11.14	女	啓介	湯南団地
平松 樹來	11.15	男	和重	横居木
吉尾 彩花	11.22	女	裕次郎	吉尾
永野 よつは	11.24	女	陽一朗	海浦2

※本町窓口へ届出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。  
町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場秘書広報係までご連絡ください。

## ご冥福をお祈りします

H22.11.1～11.30 受付分 (敬称略)

死亡日	亡くなられた方	年齢	区
11.1	一田 チヅ子	77	市野瀬
11.9	白崎 ヤエ子	82	白木
11.10	杉菌 和美	74	小田浦4
11.10	松本 脩	86	花岡西
11.11	山崎 博臣	43	田浦1
11.11	草野 重喜	78	國見
11.12	塩竹 二義	87	大野
11.12	木坂 一孝	94	白木
11.13	白樫 伸行	71	古石北
11.14	大崎 ヤメ	85	女島西
11.14	山本 末次	78	小田浦2
11.15	松本 清	80	芦北
11.17	田邊 信吉	83	海浦2
11.23	杉村 キヌエ	99	花岡西
11.23	甲斐 ノリ子	72	上町
11.24	洲上 壽美枝	93	湯浦北
11.26	告松 ヨシモ	84	東告
11.27	坂本 みち	87	向町
11.29	平山 フジノ	84	米田
11.29	村田 イト	96	平生
11.29	田中 喜一	87	波多島

※本町窓口へ届出を出された方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

### 人口のうごき

(H22.12.1現在) ( )内は前月比

人口	20,191人	(-8)
男	9,403人	(-2)
女	10,788人	(-6)
65歳以上	7,085人	(-4)
高齢化率	35.1%	(±0)
世帯数	7,651世帯	(±0)

## 俳柳

草むらに虫の音すだく駅ポスト  
秋陽射すベンチに老いらひと休み  
病室の夕どき鳩の覗きいる  
秋の田の穂波がゆれて刈るを待つ  
木犀が近間にあるか暮れの秋

矢野 道子  
黒田あきえ  
山本 峰子  
山本 令二  
吉田 茂  
別府行き棚湯に浸かり見る夜景山の彩りいまは鎖され

## 短歌

乳色の夜霧おぼろにたむろせり尊きものの頭たむ静寂  
秋晴に海を見ながら歩む時鱈のジャンプに元氣わきくる  
この頃の稲刈風景機械のみ動いて人のかげ見あたらず  
霜月に黄砂来たりてうす暗し日本の未来暗示すること

小崎 久子  
尾上 洋子  
桑田 功子  
石田 澄子  
下田みのぶ  
餅搗かずなりたる白が庭隅に小さき睡蓮の花育ており  
白菜を植えしばかりを掘り返す土竜の対策あれこれすれど  
いつしかに小さくなりし老い母に吾が名を問えば声なく笑う  
枕辺に掛けしカレンダー終となり待つにあらねど正月のくる  
鮮やかな黄金の花をあふらせてコバンセン咲く小春日の庭

福田 芳子  
満田 圭一  
林 良子  
竹本ナミエ  
山下キミ子

## 芦北警察署からのお知らせ

●お問い合わせ  
芦北警察署 ☎82-3110

# 年末年始の特別警戒活動が実施されます!

### 年末年始の警戒活動期間

平成22年12月1日(水)  
～平成23年1月3日(月)までの34日間

### 特別警戒活動期間

平成22年12月20日(月)  
～12月31日(金)までの12日間

#### ★運動重点★

- ・金融機関、コンビニ等対象強盗事件の防止
- ・自転車盗、万引き及び空き巣等侵入盗の防止
- ・子どもと女性の犯罪被害防止



## 芦北消防署からのお知らせ

火事と救急は119

●お問い合わせ  
芦北消防署 ☎82-4731

### 「冬季の火災予防ポイント」

これからの季節、ますます寒くなり、火を取り扱う機会が多くなってきます。  
そこで、次のことに注意しましょう。

- ストーブは電源を切って給油し、給油缶のふたはしっかり閉める!  
・燃料タンクのふたの閉めつけが不完全で、ストーブに灯油をこぼし、出火した事例が数多く発生しています。
- ストーブの近くに燃えやすいものを置かない!  
・カーテンの近くでストーブを使ったり、ストーブの上に洗濯物を干していませんか?また、ストーブのそばで殺虫剤等のスプレー類を使用するのも危険です。
- コンセントの差し込みのチェック!  
・コンセント等にプラグが完全に差し込まれていないと、たまったほこりや湿気等により出火の危険性があります。
- タコ足配線をしない!  
・タコ足配線やコードを束ねて使用すると、コードが発熱し火災になる恐れがあります。



# 第61回熊日三太郎駅伝競走大会



■ 日 時 平成23年1月9日（日）午前10時スタート

スタート  
水俣市役所



フィニッシュ（ゴール）  
芦北町地域活性化センター  
（旧農村環境改善センター）

※町内の予定通過時間

馬出野三叉路：午前11時10分頃

勤労者福祉会館前（向町）：午前11時40分頃

地域活性化センター：午後0時20分頃

沿道からのご声援

よろしくお願いします！

## 第7回 芦北町音楽祭

県内の吹奏楽団5団体による吹奏楽コンサートとフロアドリルをお楽しみください



■ 期 日 平成23年1月23日（日）

■ 時 間 午後1時開場 午後1時30分開演

■ 場 所 しろやまスカイドーム

■ 入場料 （前売り券）高校生以上1,000円 小中学生500円  
（当日券）高校生以上1,500円 小中学生700円

■ チケット販売所 生涯学習課、社会教育センター、  
しろやまスカイドーム、各出張所、商工観光課

オープニング ♪ 芦北町吹奏楽団  
【出演団体】

♪ 託麻西小学校

♪ 合志中学校

♪ 三和中学校

♪ 熊本工業高等学校

♪ FIRE STATE Brass & Percussion Corps

\*お問い合わせ 生涯学習課 生涯学習係 ☎87-1171（内線145）